

2025年3月12日(水) 13:30-16:00

AP日本橋 G ルーム

出席者リスト

<正社員> 2024-25 年度

330-A 地区ガバナー 森 亮介  
330-B 地区ガバナー 倉田 雅史  
330-C 地区ガバナー 猪野塚 弘樹  
331-A 地区ガバナー 美田 法賢  
331-B 地区ガバナー 伊東 隆志  
331-C 地区ガバナー 齋藤 尚仁※【欠席】  
332-A 地区ガバナー 吉澤 俊寿  
332-B 地区ガバナー 平野 嘉男※【欠席】  
332-C 地区ガバナー 佐藤 久一郎  
332-D 地区ガバナー 車田 信彦  
332-E 地区ガバナー 安孫子 英彦  
332-F 地区ガバナー 長澤 源一  
333-A 地区ガバナー 高頭 八郎※【欠席】  
333-B 地区ガバナー 福田 智恵※【欠席】  
333-C 地区ガバナー 大瀧 勝明  
333-D 地区ガバナー 染谷 文雄※【欠席】  
333-E 地区ガバナー 椎名 健二  
334-A 地区ガバナー 柴田 高志  
334-B 地区ガバナー 丹羽 浩康※【欠席】  
334-C 地区ガバナー 鷹嶋 邦彦※【欠席】  
334-D 地区ガバナー 杉木 徹  
334-E 地区ガバナー 浜 一平  
335-A 地区ガバナー 永田 雅章※【欠席】  
335-B 地区ガバナー 古川 繁浩※【欠席】  
335-C 地区ガバナー 野々山 宏※【欠席】  
335-D 地区ガバナー 今市 明弘  
336-A 地区ガバナー 石井 淑雄  
336-B 地区ガバナー 上原 正樹  
336-C 地区ガバナー 鳴戸 大二※【欠席】  
336-D 地区ガバナー 神田 義満  
337-A 地区ガバナー 矢野 進※【欠席】  
337-B 地区ガバナー 武永 健治郎※【欠席】  
337-C 地区ガバナー 為永 一夫※【欠席】  
337-D 地区ガバナー 宇都 要一  
337-E 地区ガバナー 吉井 本

(2024-25 年度)

一般社団法人日本ライオンズ前理事長 田名部 智之  
公益財団法人日本ライオンズ理事長 小野寺 眞悟

(2024-25 年度 協議会議長)

MD330 議長 伊賀 保夫  
MD331 議長 諏訪 昇三  
MD332 議長 渡邊 俊弥  
MD333 議長 佐藤 裕幸  
MD334 議長 喜多 友一  
MD335 議長 廣田 晃一  
MD336 議長 藤井 信英  
MD337 議長 濱田 浩平

(2023-24 年度 協議会議長)

MD330 議長 田中 雄一  
MD331 議長 松浦 淳一  
MD332 議長 栗村 安弘  
MD333 議長 星野 勝美  
MD334 議長 戸祭 宏樹  
MD335 議長 中谷 豊重  
MD336 議長 澤 辰水  
MD337 議長 新里 正雄

(2024-25 年度 新理事)

2023-25 国際理事 城阪 勝喜※【欠席】  
2023-25 国際理事 濱野 雅司  
2024-25 LCIF 理事 鶴嶋 浩二※【欠席】

(2024-25 年度 監事) 2年任期の1年目

MD332 元議長 下間 俊悦  
MD333 元議長 石橋 貞  
MD335 元議長 小林 聰※【欠席】  
MD337 元議長 乗田 泰※【欠席】

※議決権行使書

正社員総数 60 名 (出席 42 名・欠席 18 名)

**【正社員】 第3回社員総会（全国ガバナー会）出席者数 内訳：**

	出席	欠席※	小計
DG	21	14	35
理事	19	2	21
監事	2	2	4
<hr/>			
	42	18	60(名)

※議決権行使書受領済み

**議決権行使書**

第1号議案：一般社団法人日本ライオンズ 賛助会費値上げの件 賛 **15** 否 **3**

オブザーバー  
【国際協会】

元国際会長 山田 實紘

【2024-25 日本 GAT】

エリアリーダー(統括)	鈴木 誓男
エリアリーダー(東日本)	小川 晶子
エリアリーダー(西日本)	松岡 勲
エリアリーダー(GLT/GST)	識名 安信 【欠席】
副エリアリーダー(MD330,333)	伊藤 和子 【欠席】
副エリアリーダー(MD331,332)	田名部 智之
副エリアリーダー(MD334,335)	大山 恭範
副エリアリーダー(MD336,337)	有本 みどり 【欠席】
副エリアリーダー(GLT/GST)	設楽 幸子 【欠席】
DGE グループリーダー	濱島 清美 【欠席】

【2025-27 年度 国際理事候補者】

仁科 良三

【OSEAL 調整事務局】

事務局長 マーズ 佐子

【顧問】

法律顧問	池田 和司
会計顧問	吉田 宗一郎

【一般社団法人日本ライオンズ事務長】

増澤 義治

【理事長事務局補佐】

南部谷 靖  
成田 祐樹

以上

#### 1.開会のことば

松浦理事長の挨拶の後、定款第 16 条の定めにより、理事長が議長に就任することを宣言され開会した。過半数の出席を得て、定足数を満たしているため、第 3 回社員総会が成立している事を確認。

続いて名誉理事長山田元国際会長、濱野国際理事、公益財団法人日本ライオンズ小野寺理事長、田名部前理事長、仁科国際理事候補よりご挨拶をいただいた。

#### 2.議事録作成人・署名人の選出

議事録作成人として、MD332 渡邊常務理事・MD333 佐藤常務理事が選出。

議事録署名人は 330-A 森亮介ガバナー、332-A 吉澤俊寿ガバナーが選出された。

#### 3.議事運営について

議長より、議事運営ルールが説明され、発言者は地区名と氏名を述べてから発言することを確認された。

#### 4.審議事項

##### **第 1 号議案 一般社団法人日本ライオンズ 賛助会費値上げの件**

中谷専務理事より説明

2016 年 1 月 1 日に旧日本ライオンズ連絡事務所とライオン誌日本語版事務所が合併して以来、賛助会費の金額を 80 円に据え置いてきた。

2022 年より日本ライオンズ理事会構成員への会議出席へかかる交通費支給の廃止を行い、昨年度からはライオン誌誌面編集や出張の内製化を行うなど、経費削減へ取り組んでいた。しかしながら昨今の社会経済情勢を踏まえ、一般社団法人日本ライオンズ理事会では賛助会費の値上げについて慎重に協議を重ね、組織存続のため今後 2 年において 40 円ずつ、計 80 円の賛助会費の値上げを行い、最終的に賛助会費を 160 円とすることが 2025 年 2 月 12 日開催の第 7 回理事会にて承認された。よって皆様のご承認をいただきたい。

参加した地区ガバナーの意見として、

値上げ後のロードマップについて、具体的な説明がない。地区内での説明のためにも詳細な会費値上げ後や経費削減の計画書など資料の提示の希望、

かなりの金額の内部留保がある件について、金額の詳細な使い道についての質問と、近年の決算を見ても財政がすぐに破綻するわけではなく、値上げについては時期尚早であるという意見、会費値上げの開始について 1 年もしくは 2 年の猶予を求める声が寄せられた。

現在クラブに送料を負担いただいているライオン誌の発送方法を変更し社団が送料を負担する案についてはクラブ一括発送ではなく、引き続き個人発送を望む意見が地区により根強いことから、再度検討いただきたいという意見。松浦理事長・中谷専務理事より再度社団理事会にて検討を進めていく予定であると回答。

採決の結果、賛成 43 名 反対 14 名（議決権行使書による参加者を含む）詳細は以下の通り。

会場：	賛成 29	反対 11	棄権 2	
書面決議：	賛成 15	反対 3		
合計	賛成 44	反対 14	棄権 2	合計 60

過半数の賛成により、第 1 号議案 一般社団法人日本ライオンズ 賛助会費値上げの件 が可決。

- ・松浦理事長より、スムーズな進行と可決についての御礼の後、引き続き報告事項へ移る。

## 5.報告事項

### ・一般社団法人日本ライオンズ活動報告

松浦理事長より値上げの話先ほどご承認いただいた。皆様から寄せられた意見を元に、より詳しい資料を準備し、賛助会費の値上げについてご理解いただけるようにしていくと報告された。

### ・各種行事開催報告

中谷専務理事より直近で開催した行事の報告。

## ◇国際大会委員会

### ・第 107 回オーランド大会最新情報

戸祭理事より報告。MD 公認 TC となっている旅行会社を使っていたきたい。

各地区の旅行会社もあると思うので無理にとは言えないが、例年予約をとったホテルでかなり空きがあり、OSEAL 調整事務局を通じ本部大会委員会よりクレームも入っている。是非ホテルだけでも公認 TC の手配した日本ホテル(ダブルツリーバイヒルトン・オーランドホテル・アット・シーワールド)ご利用をお願いし、確保している 335 室が埋まるように強くお願いしたい。

続いてパレード委員長である MD334 大山大会委員長よりパレードの説明。

### ・第 62 回札幌フォーラム最新情報(10/23-26)

諏訪常務理事より報告。現在月 1、2 回の会議を行い、開催準備を進めている。5 月 23～25 日にステアリング委員会があり、スケジュールなどはそこで最終決定する予定。フォーラム閉会式の後に行われる国際会長公式訪問を含めた現時点でのスケジュールの説明。最新内容についてはホームページを確認いただきたい。3 月 31 日までが早期登録となっており、さらに多くのご登録をお願いしたい。今後の国際協会における立場などを考え、札幌だけでなく日本全体で成功させることが重要であり皆さんの絶大なるご協力を賜りたい。支援金については 98%程度ご入金をいただいております。感謝申し上げます。

## ◇アラート委員会

新里理事より報告。大船渡山林火災対策本部をアラート委員会に設置し会議を行った。能登地震の際、情報統制が取れなかった件などの反省を踏まえての開催とした。今後の

支援についても社団を通しての情報の流れなどルール作りが必要であると感じている。

#### ◇YCE 委員会

田中理事より報告。4回の委員会を行い、昨年は派遣のマニュアルを作成したが、受け入れ家庭用マニュアルを作成したく動いている。

事業の報告として、YCEは冬春夏の3回あるが、冬季は特段大きな問題なく終了していると報告を聞いている。春季は今の所は順調に進んでいる。夏季についてYCEは8・9月中に派遣やキャンプがあり、そこまでは今期の委員会が担当することが多く、YCEの活動について現議長・ガバナーのご協力とご理解をお願いしたい。

#### ◇会則委員会

中谷専務理事より報告。ライオンズ必携の改訂作業をしているため遅れてはいるが今年度中には発行したいと考えて進めている最中。

役員必携については4月に年次大会が終わって新しい役員が就任されるまでには発行できるように印刷会社とやり取りをしている。役員必携は9,200部の印刷で単価650円を予定中。

#### ◇国際理事会報告

##### ・山田元国際会長（LCIF 理事）

国際協会の最優先事項であるミッション 1.5 の現状と、執行部で検討されているキャンペーン成功のための提案について報告され、参加されたガバナーにもMD334での事例を上げて報告と提案が行われた。ライオンズの本来の目的は We Serve であり、入会された方がライオンズへ入ってよかった、ライオンズのバッヂを付けていることが誇らしいと思っただけのような価値のある奉仕を行っていかなければならない。日本がライオンズ最大国となるくらいの大きな夢をもって取り組んでいっていただきたい。

##### ・濱野国際理事（奉仕事業委員会副委員長）

国際大会の投票は今回のオーランドから2日間だけになるのでご注意をいただきたい。第三副会長については数名の候補者がいるが、国際理事会としてはオーストラリアより立候補しているトニー・ベンボウ元国際理事を推薦しており投票をお願いしている。続いて国際理事会報告として国際理事の定数はそのまま会則地域ごとの配分が変わる件、プロトコール追加の件について、昨年度に続き元地区ガバナー研修開催について報告。

ライオン誌について、WEB版発行時にライオンポータルに登録している方へ発行された旨のメールが送られるようになった。ライオン誌を見ていただければ色々なものが伝わるかと思う。

国際協会の用意しているアワードと日本からの受賞クラブの紹介と、奉仕事業委員会の取り組みとして来期から奉仕週間というのを用意して3週間、1週ずつ分けて人道支援、環境保全、心と健康のケアの奉仕週間を設けることの報告。国際協会がテクノロジー強化に現在取り組んでいる観点よりオンライン研修やAIの活用についての呼びかけがあった。

#### ◇GAT エリアリーダー報告

・鈴木誓男 GAT 統括エリアリーダー

皆さんの任期も残り3カ月とはなったが、残りの期間も全力でミッション 1.5 について取り組んでいただきたい。会員増強へ取り組むことで世界中の人々が奉仕を受けることができ、救われることになる。

・松岡勲 GAT 西日本エリアリーダー

6月1日ー3日にミッション 1.5 サミットを開催する。

各複合地区の GET、GMT の次年度のコーディネーター、準地区の GET、GMT のコーディネーターにご参加をお願いします。次年度においてすぐにスタートが切れるよう、次年度 GAT 役職者の人選と推薦について協力の呼びかけが行われた。

・小川晶子 GAT 東日本エリアリーダー

地区の進捗、評価を行う件が国際会長のメールで呼びかけがあったかと思う。

地区ごとのクラブ・支部設置の状況について報告があり、一部のガバナーについては目標設定などの変更を含め残って今後の報告をいただきたいと呼びかけ。

#### ◇公益財団法人日本ライオンズ活動報告

小野寺理事長より資料を元に報告。

特別支援高校を対象とした第4回全国フットサル大会を今年11月1日東京で行う。150校の参加を目標としており、室伏スポーツ庁長官にもお越しいただきたいと考えている。事業としての知名度がかなり上がってきていると実感している。

皆さんの地元で行われる地区大会には時間を作っていただき是非見に行っていただきたい。児童養護施設の子供たちの学力向上を目的とした寺子屋事業は現在 35 の施設で行われている。協力をいただく NPO 法人が西の地域が少なく課題であるが、家庭教師を面談の上、パートナーとして施設に派遣を行っている。

施設の子供たちには小学校高学年で算数ができない、ひらがなが書けない子どもたちもいる。財団の事業を通じて将来が拓けた子供たちもいる。皆様には何卒ご協力をお願いしたい。

#### ◇その他

・OSEAL レオフォーラム

廣田常務理事より報告。第6回となる OSEAL レオフォーラムを 2025 年 11 月 7-9 日に MD335 が主管として行うため検討を重ねてきた。

レオの目的と意義を果たし、明日のライオンを育成したい。予算の不足分についてはライオンズメンバーに限らない協賛、LCIF の交付金を活用し各地区への協力金をお願いしない予定である。

去年は香港で開催されたが、その規模感はレオの参加登録者が香港で 60 名、香港以外から 50 名で 110 名。ライオン 50 名で 160 名位。規模感は OSEAL フォーラムの 1/100 程と予想される。皆様にご協力をお願いしたい。

・SON 感謝状が日本ライオンズへ授与された報告が中谷専務理事より行われた。

・監事講評

石橋監事より講評。

本日の議案であった賛助会費値上げは今後のことを考えてのことではありますが、各ガバナーにおいては地区への説明の材料が足りないとの話もあったので、詳細な資料は松浦理事長がしっかりしたものを用意するかと思います。ご協力に感謝いたします。

◇開会宣言

理事長 松浦 淳一

以上

議事録作成人：

常務理事

渡邊 俊弥

常務理事

佐藤 裕幸

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ理事長

松浦 淳一【押印省略】

330-A 地区ガバナー

森 亮介【押印省略】

332-A 地区ガバナー

吉澤 俊寿【押印省略】